

スキーム D ピッチ・アクターの選定結果について

令和 3 年 2 月 5 日
スキーム D ステアリング・コミッティ

大学教育のデジタルイノベーション・イニシアティブ（スキーム D）は、令和 2 年 6 月に構想を発表し、11 月から「求む。大学教育の DX に挑むイノベーター」を掲げ、デジタル技術を用いて大学等の授業価値を最大化することにチャレンジしたいアイデアを募集しました。

短い募集期間ながらも、大学教員 72 件、企業 20 件、大学スタッフ 8 件、学校教諭 1 件、そして学生から 3 件、合計 104 件ものご提案がありました。その内容は、新しい技術を求める構想が 41 件、技術の実践・実証の場を求める構想が 46 件、社会実装を目指す構想が 17 件でした。

ステアリング・コミッティでは、この素晴らしいアイデアの中で、短時間のプレゼンテーションにおいて聴衆にその実現への意欲や具体性をどう伝えられるかという観点から、

- ・ 実現したい教育について、より共感できたもの
- ・ やりたいこと、足りないものが、よりクリアに伝わったもの
- ・ 実現できそう、あるいはぜひチャレンジしてほしい、とより感じたもの

に着目し、2 月 19 日のイベントに登壇いただくピッチ・アクターを決定しました。

1 回目の今回は、6 組の大学教員、3 組の企業、そして 1 組の学生、合計 10 件のピッチを皆さまにご覧いただけます。その内容は、新たな技術を求めるものから社会実装を志向したもので、また、専門分野に特化したものから学問分野を問わず幅広く応用できそうなものまであり、どれも興味深く、広く関心を持っていただけるのではないかと考えています。その具体的な内容は、当日ぜひご視聴ください。

また、今回選ばれなかったアイデアについても、これで終わりではありません。応募いただいた方には、フィードバックを行い、ウェブサイトアイデアの一端を掲載します。それにとどまらず、今後の第 2 回、第 3 回のピッチ登壇やパートナーとのマッチングなど、今後の実現を見据えたアイデアのブラッシュアップをお手伝いします。具体的な進め方については、2 月中にご連絡します。

コロナ禍の中で、どの学校現場も大変な思いをしている中、大学や高専の学びを変えよう！という皆様の意欲的なご提案により、スキーム D はスタートラインに立つ素晴らしい準備ができました。しかし、大学教育のデジタルイノベーションはまだ諸に就いたばかりです。学生を主体にした学びの改革の実現に向け、今後も皆様の積極的なご参画を心からお待ちしております。

スキームD ピッチ・アクター 一覧

Student-Centered higher education ecosystem through Digitalization

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology - MEXT

令和3年2月19日(金) 17時~19時 @<https://scheemd.mext.go.jp/streaming.html>

氏名	所属	ピッチタイトル
坏 健太 (あくつ けんた)	LasTrust株式会社代表	▶教育データ利活用による履修登録最適化の提案
片山 昇 (かたやま のぼる)	東京理科大学工学部電気電子情報工学科 准教授、株式会社ETeq代表取締役	▶BYOD時代の体験型・非言語教材
久保田 耕司 (くぼた こうじ)	医療創生大学薬学部薬学科客員研究員	▶適問判定 for Learning by Teaching with Artificial Intelligences
駒澤 伸泰 (こまざわ のぶやす)	大阪医科大学医学教育センター副センター長	▶VR/AR/MRを活用した多職種連携シミュレーション教育の開発
高島 峻輔 (たかしま りょうすけ) 小林 令奈 (こばやし れいな) 高橋 祐貴 (たかはし ゆうき)	ハーバード大学学生、NPO法人留学フェロシップ代表理事 コーネル大学学生 東京大学学生	▶学生目線で作る履修選択サポートシステム
田畑 修 (たばた おさむ) Liang Zilu (リャン ジールー)	京都先端科学大学DXを活用した次世代教育プラットフォーム構築全学プロジェクト Kyoto University of Advanced Science Advanced Platform for Education by DX (APEX)	▶"BrAIn" Brain StormingをAssist Activate Amplify
中野 智哉 (なかの ともや) 矢島 慶佑 (やじま けいすけ)	株式会社i-plug代表取締役CEO 株式会社i-plug経営戦略室大学事業担当	▶成長サイクルを加速させるデジタルプラットフォームについて
永盛 祐介 (ながもり ゆうすけ)	東京都市大学メディア情報学部准教授	▶「学びの姿勢・雰囲気」可視化共有システム
松村 直樹 (まつむら なおき)	株式会社リアセック取締役、株式会社ピックアンド ミックス取締役	▶即時フィードバックで、学生のジェネリックスキル開発を加速！
峯 恒憲 (みね つねのり)	九州大学大学院システム情報科学研究院情報 知能工学部門准教授	▶「振り返り」で「気づき」を促進し、学びエンジンのスイッチを入れよう！

(敬称略、代表者五十音順)